

教育委員会のリーダーシップによる小中高連携の取組

大津町内の小・中・高校の英語担当教員が、各校種の英語教育に係る学習内容や指導方法等の共通点や相違点について、相互に学び合うための様々な機会を設定。小中高校の児童生徒の学びを円滑につなげる授業改善に向けた取組を教育委員会が主体的にバックアップする。



公開授業

美咲野小学校

大津北中学校



交流授業
(オンライン)

小中学校

中高校 (翔陽高校)

異校種の英語授業を参観し合う場を設定。授業研究会では、小中高の教員が相互に情報交換を行うことにより、子供の学習経験や学びの連続性を踏まえた授業改善が図られた。

交流授業に向けて異校種の教員同士が授業づくりを協働的に行うことにより相互理解が図られ、言語活動の充実に向けた授業改善、児童生徒の学習意欲の向上が見られた。

研修会

「CAN-DOリスト」の作成・活用をテーマに小中英語担当教員向け研修を年2回実施。



令和5年度 大津町小中学校 CAN-DOリスト形式による学習到達目標

小5~中3の系統を一覧にしたCAN-DOリスト

カリキュラム連携

学年	単元	学習到達目標	指導計画	評価
小5	1
	2
	3
	4
小6	1
	2
	3
	4
中1	1
	2
	3
	4
中2	1
	2
	3
	4
中3	1
	2
	3
	4

各学年ごとに、CAN-DOリスト形式による年間指導計画を作成

大津町版「CAN-DOリスト」を町内の小中英語担当教員で協働して作成。学習到達目標を明確にした授業実践に向けて、今後活用を推進。

